

Hpa I

G T T | A A C
C A A | T T G

Code No. 1064A 容量： 500 U
濃度： 10 U/ μ l

添付試薬：

10 × K Buffer 1 ml
10 × Loading Buffer 1 ml

- 形状 10 mM Tris-HCl, pH7.5
100 mM KCl
0.1 mM EDTA
1 mM DTT
0.15% Triton X-100
0.01% ウシ血清アルブミン
50% グリセロール

- 保存 - 20°C

- 起源 *Haemophilus parainfluenzae*

● 一般的な反応液

Hpa I 1 μ l
10 × K Buffer 2 μ l
基質 DNA \leq 1 μ g
滅菌精製水 up to 20 μ l

- 反応温度 37°C

● 活性の定義

反応液 50 μ l 中、37°C で 1 時間に 1 μ g の λ DNA を完全に分解する酵素活性を 1 U とする。

● 品質管理

性能試験結果については、各ロットの Certificate of Analysis (CoA) をご覧ください。CoA はタカラバイオウェブサイトからダウンロードできます。

● Universal Buffer の相対活性

	L	M	H	K	T (+ BSA)
相対活性 (%)	<20	(40)	20	100	(80)

() : スター活性が出現しやすい。

● Basal Buffer での塩濃度の影響

塩濃度 (mM)	0	50	100	150	200
相対活性 NaCl (%)	10	30	10	10	10
相対活性 KCl (%)	10	30	100	70	30

Basal Buffer 組成

10 mM Tris-HCl, pH7.5
7 mM MgCl₂
100 mM KCl
7 mM 2-メルカプトエタノール
0.01% ウシ血清アルブミン

● 各種 DNA の切断数

λ	SV	ϕ X	pBR	pUC	pUC	M13	Col	
	Ad2	40	174	322	19	119	mp18	E1
14	6	4	3	0	0	0	0	0

● Star 活性

高濃度グリセロール存在、DMSO 存在下では、認識配列がゆるむことがある。

● Universal Buffer 組成 (-20°C 保存)

1. 10 × L	100 mM Tris-HCl, pH7.5 100 mM MgCl ₂ 10 mM Dithiothreitol	4. 10 × K	200 mM Tris-HCl, pH8.5 100 mM MgCl ₂ 10 mM Dithiothreitol
2. 10 × M	100 mM Tris-HCl, pH7.5 100 mM MgCl ₂ 10 mM Dithiothreitol 500 mM NaCl		1,000 mM KCl 5. 10 × T 330 mM Tris-Ac, pH7.9 (BSA-free) 100 mM Mg-Ac 5 mM Dithiothreitol
3. 10 × H	500 mM Tris-HCl, pH7.5 100 mM MgCl ₂ 10 mM Dithiothreitol 1,000 mM NaCl		660 mM K-Ac 6. 0.1% BSA 7. 0.1% Triton X-100

● 10 × Loading Buffer 組成 (開封後、室温保存)

0.9% SDS
50% Glycerol
0.05% Bromophenol Blue

反応液量の 1/10 量以上の 10 × Loading Buffer を添加し、酵素反応を止め、アガロースゲルにアプライしてください。また、保存中に SDS が析出することがありますが、温浴で溶解してお使いください。

● 注意

本製品は研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。
タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。
ライセンスに関する情報は弊社ウェブカタログをご覧ください。
本データシートに記載されている会社名および商品名などは、各社の商号、または登録済みもしくは未登録の商標であり、これらは各所有者に帰属します。

v201811Da